会員各位

　このほど東北地方を襲った震災の模様がテレビ等のメデアを通じ報道され、深刻な被害の様子にただただ驚くばかりです。被害があまり報道されていませんが、東京六戸会の会員の皆様も故郷のことが大変気がかりになっているのではとの思いから、役場へ問い合わせました。
　その結果、町長はじめ役場スタッフ、民生委員の皆様の奮闘のおかげで元の平穏な生活に戻れたとのこと。一時的にご不便を余儀なくされた町民の皆様もさぞかし安堵し、また感謝していることと思います。ご苦労様でした。
　以下のような内容のメールが吉田町長さんから入りましたのでご紹介します。

沼澤 強・東京六戸会事務局

----- Original Message -----
From: "吉田　豊" <mayor@town.rokunohe.aomori.jp>
To: <numa@newman-tech.co.jp>
Sent: Monday, March 14, 2011 3:30 PM
Subject: 六戸よりの報告

極めて大きな地震でしたが、六戸町は幸いにも小屋１戸が倒壊との報告があっただけで
特別なる町民及び住宅の被害はありませんでした。

県全域が長時間での停電となり通信局などの非常用バッテリーの対応時間を越えてしまい
各種通信機器が十分に機能出来なかったことが困ったことでした。
電気が必要な下水のマンホールポンプを動かすために発電機を配置したりで役場スタッフは
てきぱきと行動しました。

保健師たちも役場に出向き民生委員さんと連絡をとって、暗闇で一人暮らしの方々へは地域の
民生委員の人たちが巡回して対応してくれました。

１３日午後に六戸北部、そして１３日深夜に六戸南部にも電気が付くようになり、通信などもほぼ
通常通りに使えるようになりました。

まだ時々余震はありますが、１３日の午後５時で町での対策本部を閉じました。
今日からは学校なども通常通りにおこなわれています。

メールを打っていたら、ただ今、沼澤さんから「何かあれば支援を」との報告を受けました。
お心遣いに感謝します。

大きな地震だったにもかかわらず被害がなくて不幸中の幸いだと思っています。
津波被害のあったおいらせ町でも旧下田町エリアは六戸と同様だったみたいです。
十和田市なども大きな被害があったとは聞いていません。

全国的に大打撃を受けた日本史上最大の惨事だと思います。
今は津波に襲われた地域で一人でも多くの命が救われることを祈るのみです。

町長　吉田　豊

RRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRR
青森県六戸町（ろくのへまち）
町長　吉田　豊
〒039-2392
青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字前谷地60
六戸町役場
Email: mayor@town.rokunohe.aomori.jp
TEL: 0176-55-3111
FAX: 0176-55-3112
RRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRRR